

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		○		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		いとう やすし					
氏名		伊藤 靖					
所属	名称	一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所					
	役職	常務理事(調査研究担当)					
連絡	住所	(公開)	〒 101-0032				(職場)
		(公開)	東京都千代田区岩本町3-4-6トナカイトワーズビル9階				
	連絡先	(公開)	E-Mail y_ito[アットマーク]jific.or.jp				
		(公開)	TEL 03-5833-3224	FAX 03-5833-3226			
連絡方法	E-Mailでお願いします						
略歴		<p>昭和58年4月 社団法人全国沿岸漁業振興開発協会へ入会  平成15年7月 財団法人漁港漁場漁村技術研究所へ入所  一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所へ名称変更  第2調査研究部長 現在に至る  平成25年 鹿児島県魚礁検討委員会委員  平成26年 博士号(水産科学)取得  平成27年度 日本水産工学会 水産工学論文賞 受賞  平成28年 国立大学法人東京海洋大学 非常勤講師</p>					
著作・論文等		<p>市民参加による浅場の順応的管理(水産学シリーズ162, 恒星社厚生閣)  日本海佐渡島羽茂地先の人工魚礁における超音波バイオテレメトリーを用いたマアジの行動様式, 日本水産学会, 75(6), 1019-1026.  震災で発生したコンクリートがらの漁場施設への適用性に関する研究, 日本水産工学会, 50(3), 163-171.  他査読付き論文30編, 他60編</p>					
取組概要		<p>①全国の漁場造成にかかる調査研究を通じて儲かる漁業への提案  ②全国の漁港漁村地域の活性化事例の調査を通じた、地域活性化事例の分析及び評価方法に関する取り組み  ③東日本大震災により被災した地域の水産業復興計画の策定に関する取り組み  ④岩手県大槌町水産業アクションによる漁業者学校の取り組み等  ⑤海面魚類養殖等に係る異種企業連携の取り組み  ⑥洋上風力発電施設設置に伴う漁業協調の取り組み</p>					
メッセージ		<p>主に、漁港漁村地域における漁業(漁場造成)を核とした地域の活性化に関する取り組みを行っています。  また、漁業地域においては、水産業を核とした地域の活性化が望まれているため、その活性化方策を実現するための取り組みについても研究を行っています。  漁業地域は、それぞれ様々な特徴をもっており、画一的な活性化策を計画することが難しいと思いますが、地域の関係者が一同に介して各地域の地域資源を生かした方策を模索することが大切だと考えており、その中で、私の知見が生かせれば幸いです。</p>					
関連ホームページ		<a href="http://www.jific.or.jp">http://www.jific.or.jp</a>				活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールのお返事は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。